

2011年8月2日

スミセイ「チャリティアンケート」

日本の未来を強くする“漢字一文字”は『絆』

このたびの地震により被災された皆さまに謹んでお見舞い申し上げます。
一日も早い復旧と皆さまのご健康を心からお祈り申し上げます。

住友生命保険相互会社

<はじめに>

住友生命では、東日本大震災の復興支援を目的としたチャリティアンケートを実施しました。アンケート内容は、「今、日本の未来を強くするために必要なものを漢字一文字で表すと（その理由）」「復興に向けたメッセージ」です。

以下は、その集計・分析結果です。

<要約>

<問1> 「日本の未来を強くするために必要なもの」を漢字一文字で表すと何ですか。

- ◆全体：圧倒的1位は『絆』、2位は『愛』、3位は『信』
- ◆男女別：男女共トップ3は『絆』『愛』『信』、『夢』『希』で違いが
- ◆世代別：全世代でも1位は『絆』、『金』『忍』では世代差も
- ◆地域別：全エリア1位は『絆』
岩手・宮城・福島3県では、『進』が上位に

<問2> 「復興に向けたメッセージ」をお聞かせください。

「経済を滞らせないように、もっと消費しよう！」

「阪神大震災のとき、住んでいた神戸の町はボロボロになりました。

でも、今ではすっかり力強く街は輝いています。負けないでください。」

■ 調査概要 ■

- ◆ 調査期間 : 2011年6月6日(月)～6月19日(日)
- ◆ 調査方法 : インターネット応募(携帯電話含む)による自由記入方式
- ◆ 応募総数 : 11,165人(男性6,569人、女性4,591人、不明5人)
- ◆ 調査対象 : 男女8,000人(男女各4,000人を無作為抽出)

<調査対象の内訳>

	20代以下	30代	40代	50代	60代以上	合計
男性:人	405	1,033	1,261	834	467	4,000
女性:人	556	1,443	1,241	548	212	4,000
合計:人	961	2,476	2,502	1,382	679	8,000
(%)	(12.0)	(31.0)	(31.3)	(17.3)	(8.5)	

	北海道・東北	関東	北陸・甲信越	東海	近畿	中国	四国	九州・沖縄
男性:人	470	1,165	304	503	841	257	116	344
女性:人	373	1,612	152	473	752	193	89	356
合計:人	843	2,777	456	976	1,593	450	205	700
(%)	(10.5)	(34.7)	(5.7)	(12.2)	(19.9)	(5.6)	(2.6)	(8.8)
都道府県名	北海道 青森県 岩手県 宮城県 秋田県 山形県 福島県	茨城県 栃木県 群馬県 埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県	新潟県 富山県 石川県 福井県 山梨県 長野県	静岡県 愛知県 岐阜県 三重県	滋賀県 京都府 大阪府 兵庫県 奈良県 和歌山県	鳥取県 島根県 岡山県 広島県 山口県	徳島県 香川県 愛媛県 高知県	福岡県 佐賀県 長崎県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県 沖縄県

<チャリティについて>

当アンケートには、11,165名の方々からご応募をいただきました。ご協力ありがとうございました。いただいた回答1件につき10円(総額11万1,650円)を、※日本NPOセンター(東日本大震災現地NPO応援基金)へ寄贈いたしました。

※特定非営利活動法人日本NPOセンター

1996年設立し、1999年に特定非営利活動法人認定。民間非営利セクターに関するインフラストラクチャー・オーガニゼーション(基盤的組織)として、NPOの社会的基盤の強化を図り、市民社会づくりの共同責任者としての企業や行政との新しいパートナーシップの確立をめざしている。

※東日本大震災現地NPO応援基金

この基金は、救援や生活再建のための活動を行う現地のNPO等を資金的に応援するため、市民・企業・財団等からの寄付によって運営される。応援の対象は現地のNPO等で、ここでいう「現地」には被災地周辺も含み、その範囲は状況によって適宜判断される。

<問1> 日本の未来を強くするために必要なものを漢字一文字で表すと？

【全体】

順位	文字	票
1	絆	1419
2	愛	464
3	信	397
4	力	342
5	心	337
6	結	274
7	和	244
8	金	208
9	夢	194
10	忍	182
11	協	153
12	進	137
13	耐	126
14	希	120
15	真	102
16	誠	97
	望	
18	志	82
19	気	81
	人	

順位	文字	票
21	光	79
22	知	74
23	助	73
24	生	70
25	優	68
26	動	67
27	思	59
28	団	56
29	共	55
	強	
31	繫	51
	決	
	想	
	輪	
35	友	50

順位	文字	票
36	正	49
37	活	46
38	笑	43
39	改	41
	技	
41	一	40
	考	
43	支	39
	勇	
45	努	36
46	情	32
	明	
48	変	29
49	命	28
50	政	26

日本の未来を強くするのは、
人との『絆』(1位)、大きな『愛』(2位)、そして『信』(3位)じる力

【第1位】

絆

「一人の力は弱くても、みんなが手を取り合って協力すれば何でも出来る」(30代・女性)、「お互いに思いやる気持ちが日本をひとつにする」(50代・男性)、「非常事態の中、大切なのは人と人とのつながりだった。一度培った絆はめったなことでは切れない」(40代・女性)など、人との強いつながりを大切に思う気持ちが伝わってきます。

また、被災地からは「まったく顔の知らない人々からあらゆる支援を受け、人の持つ関わりを強く感じた」(宮城県・30代・男性)など、実体験からの声も寄せられました。

【第2位】

愛

「愛がなければ、優しい言葉一つかけることもできない」(40代・女性)、「隣にいる人への愛が連なれば、大きな、そして強い力になる。大きな愛が日本を包めば、と思う」(30代・女性)、「みんなで“愛”という言葉深く考えると、そこに良き答えが出てくる」(60代・男性)など、未来を強くするには大きな愛が必要なようです。

【第3位】

信

「信念、自信、信頼など信じる力が揺らいでいる」(40代・女性)、「人や未来、社会など信じるものがあればこそ人は強くなれる」(30代・女性)など、信じる力が必要なようです。なかには「信頼できる情報かどうか見極める力」(30代・女性)というものもありました。

【第4位】

力

「生きる力がある限り、前に進める」(60代・男性)、「一人では出来ないことも、大勢の力が集まれば何事にも打ち勝てる」(30代・男性)など、力強い声が寄せられました。一方「対外的な競争力や団結力」(40代・男性)、「国、企業などのリーダーの統率力」(40代・女性)を望む声もありました。

【第5位】

心

「心の持ち方一つで良い方向に進んで行ける」(40代・女性)、「皆が良心に従って行動すれば豊かな未来に繋がる」(50代・男性)、「現状を心で見れば、今何をすべきかが見えてくる」(60代・女性)など、まっさらな心が必要なようです。

【第6位】

結

「人との結びつき、団結が必要」(50代・女性)、「日本人としての結束力、また世界との結びつきが試されている」(50代・男性)など、1位の「絆」同様に人とのつながりの大切さが伝わってきます。また「政治家の先生たちも結束を固めて」(40代・女性)といった意見もありました。

【第7位】

和

「一致団結、和合なくして同じ方向に進めない」(30代・女性)、「和を以って貴しと為す。一人は皆のために、皆は一人のために」(50代・男性)、「足し算の答え…人と人の和が足され続けて大きな力になる」(40代・女性)や、「平和」「調和」「温和」「和み」などの言葉が理由として並びました。

【第8位】

金

「経済を回していくことが重要」(20代・男性)、「金が無いと復興も絵に描いた餅」(40代・男性)、「国の負債をまずは減らすこと」(30代・女性)、「資源がない国なので経済的な安定が必要」(40代・男性)など、個々の先立つものから国家の財政まで様々な意見が寄せられました。

【第9位】

夢

「明日への一步を踏み出す原動力」(50代・女性)、「日本が元気になるには、どんなに小さなものでもいいから夢や目標を持つことが大切」(30代・男性)、「子ども達が未来に持つ夢。大人達が未来に託す夢。次の世代が夢を育める世界に！」(40代・女性)など、日本再生の願いを込めたメッセージが寄せられました。

【第10位】

忍

「長期戦になりそう」(60代・男性)、「根気よく諦めずに一步一步進んでいかなくてはいけない」(20代・女性)、「節電にしても復興にしても楽しんで出来ない」(50代・女性)など、明るい未来のために忍耐力が求められています。

【男女別】

< 男性 >

順位	漢字	票 (%)
1	絆	643 (16.08)
2	愛	203 (5.08)
3	信	200 (5.00)
4	力	158 (3.95)
5	心	145 (3.63)
6	和	139 (3.48)
7	夢	116 (2.90)
8	金	115 (2.88)
9	忍	110 (2.75)
10	結	108 (2.70)
11	協	80 (2.00)
12	耐	66 (1.65)
13	進	65 (1.63)
14	志	58 (1.45)
15	誠	57 (1.43)

ご参考: 「希」19位、「望」20位、「光」39位

< 女性 >

順位	漢字	票 (%)
1	絆	776 (19.40)
2	愛	261 (6.53)
3	信	197 (4.93)
4	心	192 (4.80)
5	力	184 (4.60)
6	結	166 (4.15)
7	和	105 (2.63)
8	金	93 (2.33)
9	希	80 (2.00)
10	夢	78 (1.95)
11	協	73 (1.83)
12	忍	72 (1.80)
	進	
14	耐	60 (1.50)
15	望	59 (1.48)
	光	

ご参考: 「誠」20位、「志」32位

男女共トップ3は『絆』『愛』『信』、 『夢』『希』で違いが

男性、女性ともに『絆』が圧倒的トップで、次いで『愛』『信』とトップ3の順位は同じ顔ぶれでした。

女性のランキングでは、4人に1人(25.38%)が、『絆』、『結』、『協』と回答しており、人と人との“絆”や“結びつき”を必要と考える人の割合が男性(20.78%)と比べやや多い結果となりました。

また、男性では7位に『夢』、14位に『志』、15位に『誠』がランクインし、女性では9位に『希』、15位に『望』、『光』がランクインするなどの違いがみられます。

<男性コメント>

【夢】「子供達が夢を持てる社会を実現することが、日本の強い未来を創る」(50代)

【志】「ひとりひとりがなにをすべきか、ビジョンを持つこと、ブレないことが大切」(30代)

<女性コメント>

【希】「希望を持つことからすべて始まる」(40代)

【光】「例えどんなに頑張っても出口が見えなければ、誰でも挫けてしまいます」(10代)

【世代別】

< 20代以下 >

順位	文字	票 (%)
1	絆	158 (16.44)
2	愛	52 (5.41)
3	金	45 (4.68)
4	信	40 (4.16)
5	力	39 (4.06)
6	心	32 (3.33)
7	結	31 (3.23)
8	夢	22 (2.29)
	協	
10	和	21 (2.19)

< 30代 >

順位	文字	票 (%)
1	絆	472 (19.06)
2	愛	162 (6.54)
3	力	119 (4.81)
4	心	113 (4.56)
5	信	111 (4.48)
6	結	105 (4.24)
7	金	82 (3.31)
8	和	63 (2.54)
9	夢	52 (2.10)
10	進	51 (2.06)

< 40代 >

順位	文字	票 (%)
1	絆	437 (17.47)
2	信	140 (5.60)
3	愛	135 (5.40)
4	心	106 (4.24)
5	力	96 (3.84)
6	和	93 (3.72)
7	結	88 (3.52)
8	夢	63 (2.54)
9	金	57 (2.28)
10	忍	55 (2.20)

< 50代 >

順位	文字	票 (%)
1	絆	232 (16.79)
2	愛	78 (5.64)
3	信	74 (5.35)
4	心	63 (4.56)
5	力	56 (4.05)
6	忍	54 (3.91)
7	和	47 (3.40)
8	夢	44 (3.18)
9	結	34 (2.46)
10	協	28 (2.03)

< 60代以上 >

順位	文字	票 (%)
1	絆	120 (17.67)
2	忍	39 (5.74)
3	愛	37 (5.45)
4	信	32 (4.71)
	力	
6	心	23 (3.39)
7	和	20 (2.95)
8	結	16 (2.36)
	協	
10	誠	14 (2.06)

全世代でも1位『絆』、『金』『忍』では世代差も

全ての年代で『絆』が圧倒的トップとなりました。年代別に2位以下をみると、20代以下の3位に『金』がランクインし、30代では7位、40代では9位と年代が上がるごとにランクが下がり、50代や60代以上ではトップ10圏外となっています。

一方、60代以上の2位は『忍』ですが、50代では6位、40代では10位、30代、20代以下ではトップ10圏外となっており、世代間で若干の差が出た結果となっています。

金 「お金がないことには復興支援は成り立たないから」(20代・女性)

忍 「苦難を乗り越えるため耐え忍ぶことが必要」(60代以上・男性)

【地域別】

＜北海道・東北＞

位	文字	票
1	絆	144
2	愛	42
3	信	38
4	心	32
5	金	27
6	力	26
7	結	19
8	和	
9	夢	18
10	進	

＜関東＞

文字	票
絆	549
愛	159
信	155
心	124
力	123
結	106
和	83
夢	71
金	70
忍	54

＜北陸・甲信越＞

文字	票
絆	73
愛	30
結	25
信	23
力	19
心	18
忍	14
協	
金	13
和、夢	10

＜東海＞

文字	票
絆	161
愛	54
信	51
心	42
力	37
結	35
和	
金	27
忍	
協	21

＜近畿＞

位	文字	票
1	絆	268
2	愛	100
3	力	81
4	信	74
5	心	66
6	和	49
7	夢	42
8	結	41
9	金	38
10	忍	34

＜中国＞

文字	票
絆	82
愛	26
信	21
力	18
和	
心	16
結	14
金	13
夢	12
協	10

＜四国＞

文字	票
絆	29
和	13
愛	12
信	11
忍	10
力	7
結	5
夢	
望	
志	

＜九州・沖縄＞

文字	票
絆	113
愛	41
心	35
力	31
結	29
信	24
忍	19
金	18
協	
和	17

地域別でも全エリア1位は『絆』

全ての年代で『絆』が圧倒的トップとなりました。また、『愛』も四国エリアを除く7エリアで2位にランクインするなど上位の顔ぶれに大きな変化はありませんでした。

【地域別—岩手・宮城・福島3県】

<岩手県 宮城県 福島県 (302人)>

位	文字	票 (%)
1	絆	58 (19.21)
2	愛	16 (5.30)
3	信	14 (4.64)
4	進	10 (3.31)
5	力	9 (2.98)
	心	
	結	
	和	
9	金	7 (2.32)
	夢	
	望	
12	真	6 (1.99)
13	忍	4 (1.32)
	協	
15	耐気知生 動革考魂 努命	3 (0.99)

<他44都道府県 (7,698人)>

位	文字	票 (%)
1	絆	1361 (17.68)
2	愛	448 (5.82)
3	信	383 (4.98)
4	力	333 (4.33)
5	心	328 (4.26)
6	結	265 (3.44)
7	和	235 (3.05)
8	金	201 (2.61)
9	夢	187 (2.43)
10	忍	178 (2.31)
11	協	149 (1.94)
12	進	127 (1.65)
13	耐	123 (1.60)
14	希	118 (1.53)
15	真	96 (1.25)

「岩手」「宮城」「福島」3県でもトップは『絆』、
4位に『進』、9位に『望』がランクイン 一歩でも前に！

東日本大震災で被害の大きかった岩手県、宮城県、福島県の3県でも『絆』が圧倒的トップとなるものの、他の都道府県と比べ特徴的なのは、『進』が4位に、『望』が9位にランクインしています。「一歩でも前に進むことが大事だと思う」（宮城県・40代・男性）「止まってても何も起こらない」（岩手県・30代・女性）「どんなに悲惨な状況下でも、一縷の望みが前進する力になる」（岩手県・40代・女性）など、厳しい状況の中「前に向かって進んでいかななくては」という強い気持ちがかがえします。

また、少数意見ながら『革』『考』『魂』『努』『命』などもランクインしています。

革 「政治家たちが意識を改革しないといけない」（宮城県・30代・男性）

考 「専門家から一般人まで、自分が出来る事を考え行動し、日本の未来が明るくなっ
たらいいと思う。」（岩手県・30代・女性）

魂 「精魂込めて、これからの日本を復旧、復興目指していくために、もっとも必要なもの」
（岩手県・30代・女性）

努 「努力して復興していく」（福島県・40代・男性）

命 「命の尊さを感じて皆を尊敬しあう心が日本を強くする」（宮城県・60代以上・女性）

<問2> 「復興」に向けたメッセージ（フリーアンサー）

全国から、たくさんのメッセージが寄せられました。以下、代表的なものをご紹介します。

「ひとりじゃない、世界中の多くの人々が見守っていることを信じて、決してあきらめないで」

（40代・女性）

「建造物や環境の復興も大事だが、一番は被災者の心の復興。早く元気になって」（30代・男性）

「復興に向け、頑張っている姿に感動しています。勇気を貰っているのは私の方」（40代・女性）

「震災を教訓に東北が世界をリードするような復興計画を立てて欲しい」（30代・女性）

「日本の技術力と底力が試されているときです。必ず復興しましょう」（30代・男性）

「日本の技術・知恵は世界に通じる。力を合わせ一致団結して難関を克服しよう」（60代・男性）

「東日本の復興が、日本の復興そのものです。絆で結びついた我々の団結で立ち向かいましょう」

（50代・男性）

「被災地の子供達へ この非常事態を経験したあなた方は、きっとどこにいても通用できる強く立派な大人になると思います」（30代・女性）

「震災の時生まれた赤ちゃんや、一本だけ生き残った松の木は皆の希望だと思います。今私達にできることから始めていきましょう」（60代・女性）

「経済を滞らせないように、もっと消費しよう」（30代・女性）

「意識して被災地の物品を購入するよう心がけています」（40代・女性）

「観光業に勤めているので、観光支援で復興をお手伝いします」（30代・男性）

「被災地以外が、がんばる！」（40代・男性）

「被災者の皆さん！がんばらなくていいですよ！政治家の皆さん！今、がんばらずに、いつかがんばるんですか！」（40代・男性）

<被災地から>

「みんな夢を持とう」（岩手県・50代・男性）

「見せましょう、東北の底力を！」（宮城県・30代・男性）

「原発問題が収束していませんが、何とかこの地域を今まで以上に盛り上げて行きたい」

（福島県・40代・男性）

「飽きる事なく力を貸してください。みんながごく当たり前の生活を取り戻せるその日まで」

（宮城県・40代・女性）

<復興の街から>

「阪神大震災のとき、住んでいた神戸の町はボロボロになりました。でも、今ではすっかり力強く街は輝いています。負けないでください。応援しています」（大阪府・40代・女性）

「私は阪神大震災当時、神戸にいましたが復興しました。東北が完全に復興するにはもう少し時間がかかるかもしれませんが、決してあきらめず、時には力を抜いてこれから過ごしてほしいと思います」（兵庫県・40代・女性）

「阪神大震災の時には皆さんからあたたかい支援を頂きました。今、そのお返しをするときと思っています。力落としのないよう健康に気を付けて過ごして下さい」（兵庫県・40代・男性）
「必ず笑える日が来ます（中越地震被災者より）」（新潟県・40代・男性）
「私の住んでいる街も、復興の街です。希望を持ち、頑張ってください」（広島県・40代・女性）

想像を超える被害をもたらした東日本大震災が発生してから、もうすぐ5ヵ月が経とうとしています。未だ「復興」のゴールは見えませんが、多くの方々から力強いメッセージが届きました。

「止まない雨はないです。そう信じて今日を生きよう」（40代・男性）
「冬は必ず春となる。希望の明日を目指して、今の頑張りは満開の花になる」（40代・男性）
「明けない夜はありません！！一日も早く笑顔が見られることを願っています」（60代・女性）

人と人の『絆』が日本の未来を強くすることを信じ、一步一步進んでいきましょう。

以上